

〒771-0360 徳島県鳴門市瀬戸町堂浦字阿波井 57 番地
 TEL : 088-688-0011 FAX : 088-688-0314
 E-mail kouzukai@k-seagull.jp
 法人HP <http://k-seagull.jp>



● 取組みの開始年 / 2014年6月

● 取り組んだきっかけ・地域のニーズ

病院開院 88 周年（人生に例えると米寿）の節目を機に地域の皆様にご恩返しをしたいとの思いから、お弁当の配食を行う。

● 主な対象者

地域高齢者（75 歳以上の単身世帯及び高齢者のみの世帯）

地域の高齢者への無料配食サービス

● 具体的な内容

- 次の各地区において、地元婦人会等の協力の下、夕食としてのお弁当を配布。

- ・ 堂浦地区 年 4 回実施（2014 年～）
- ・ 明神地区 年 1 回実施（2016 年～）

● 取組みの成果

- 堂浦地区への年 4 回の配布が定着し、配食を待ってくださる

方もあり、配布時には、職員と会話をかわす関係性も出来てきた。

お礼の言葉はもちろん、お礼状をいただくこともある。

● アピールポイント

- 地域の皆様のお力添えに支えられて、今日があることに感謝し、これからも今までと同様に、地域の皆様の期待に応えられる病院として、役職員一同が邁進していきたい。



法人名	社会福祉法人 小渦会
事例2	無料又は低額な料金で診療を行う事業
取組みの開始年月	西暦 1927年 6月
取組んだ きっかけ・地域の ニーズ	当院は設立当時より救療事業としての性格を有していたため、貧困家庭の患者には医療費の減額免除を行い、患者の救済を行っていた。
主な対象者	生活困窮者
具体的な内容	生活困窮者が経済的理由によって、必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう現在、3つの施設において「無料又は低額な料金で診療を行う事業」を実施しています。 <ul style="list-style-type: none"> ・鳴門シーガル病院(鳴門市) ・徳島シーガルクリニック(徳島市) ・いやしの杜クリニック(鳴門市)
取組みの成果	近年では、「生活自立相談支援センター」からの依頼等もあり、診療が必要であるが、医療費の支払いをすると生活に困難を生じる方に対し、精神保健福祉士が窓口的な役割をし、無料診療の適用となった例もある。 精神保健福祉士が公的機関への地道な案内や、橋渡しの役割を担うことで、制度が定着してきた。
アピール ポイント	障害者や生活弱者の方々が、地域社会において個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を営むことができるよう多様な福祉サービスを提供しています。

事例3	健康チェック・健康相談
取組みの開始年月	西暦 2009年 8月
取組んだ きっかけ・地域の ニーズ	福祉ニーズを持ちながらも福祉サービスに結びついていない人たちのため、地域の福祉ニーズをしっかりと把握し、福祉制度から取り残されている人たちのために地域に出向いていく。
主な対象者	瀬戸地区の方
具体的な内容	毎月1回、地区の集会所に出向き、当法人の専門職員(看護師・薬剤師・栄養士・検査技師・精神保健福祉士等)による次の保健・福祉サービスを無料で提供(健康チェック) 身長・体重測定、体脂肪、筋肉量、推定骨量、内臓脂肪等 血圧測定、検尿 (健康相談) 服薬相談・栄養相談等
取組みの成果	服用している薬を持参しての、薬剤師への効力の問い合わせや、栄養士には、塩分制限の食事についてなど、月一回、同じ週の同じ曜日に開催することで、気軽に相談される方が増えてきた。
アピール ポイント	地域住民と緊密に連携し、地域における保健・福祉等の諸課題に積極的に取り組むなど、法人の持つ専門性を地域に還元していきたい。

事例4	コミュニティ助成事業
取組みの開始年月	西暦 2015年 4月
取組んだ きっかけ・地域の ニーズ	地域の高齢化の進展や防災対策の必要性等が高まる中、法人としての公益的 取組みを進めるため
主な対象者	瀬戸地区自治振興会長が推薦する 「地域住民の福祉の増進を目的として組織された団体」
具体的な内容	上記団体が実施する次の3区分の事業に対して助成(1件当たり上限50万円) <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動等助成事業 ・活力ある共生の地域づくり助成事業 ・地域防災活動助成事業
取組みの成果	上記助成事業に加え、毎年開催される「瀬戸地区コミュニティのつどい」では、協 力企業として、法人職員も参加し、お手伝いするようにしている。 地域の行事に参加することで、より多くの方に法人のことを知っていただくことが できた。
アピール ポイント	瀬戸地区のコミュニティ活動に必要な備品や設備の整備、安全な地域づくりと共 生のまちづくり及び活力ある地域づくり活動を行っていきたい。